平成 26 年 5 月 15 日

各　　位

会 社 名　株式会社ツカモトコーポレーション
代表者名　代表取締役社長　阿久津　和行
（コード番号 8025 東証第 1 部）
問合せ先　常務取締役本部担当　　小林　史郎
（ TEL．03－3279－1330）

中期経営計画の策定について

当社グループは、2014～2016 年度を計画期間とする中期経営計画「グループ 3 ヵ年計画」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

「成長と効率化のグループシナジー経営の実現」を基本方針とし、現状からの脱却を目指し次の発展を期するため、グループの成長基盤を固める基礎づくりの 3 ヵ年計画とし、「生活者価値の創造を目指すライフスタイル提案型企業グループの基盤の確立」を推進してまいります。

記

１．基本方針

「成長と効率化のグループシナジー経営の実現」を基本方針とし、「成長」「効率化」「シナジー」の３つのキーワードをグループの基本戦略と位置づけ、成長目標の明確化、経営管理･組織運営の改善と強化、グループ内外の連携・アライアンス効果の追求を実践してまいります。

２．数値目標　　２０１６年度（２０１７年３月期）

連結売上高　３１０億円、連結経常利益　６億円、連結有利子負債　８７億円

３．重点施策

(1) 営業施策

和装事業につきましては、経営管理・組織運営の改善の仕組みと仕掛けの開発と実行、物流アウトソーシングを含めた物流改革、新システムによる流通在庫管理の運用、恒常的な黒字経営への組織体制の確立、商品開発力の強化、催事運営の効率化、催事以外での売上拡大策の実施、新しい事業領域へのチャレンジ等に取り組んでまいります。

洋装事業につきましては、赤字事業の事業体制の再構築、既存事業による収益の安定化、新しい事業領域の創出に取り組んでまいります。

健康・生活事業およびホームファニシング事業につきましては、営業キャッシュ・フローを意識した事業経営、発注・生産・在庫管理の強化、拡大戦略・グローバル戦略の実践に取り組んでまいります。

(2) 財務改善施策

キャッシュ・フロー経営の徹底

在庫削減、収益改善により有利子負債の圧縮をめざし営業資金の効率化、財務体質の改善を図ります。

(3) 組織・人材育成施策

経営管理・戦略機能の強化

経営管理・組織運営の改善と強化に取り組み、マネジメント能力の増強、組織力の向上を図ります。

経営戦略の実現を支援する人材開発・育成の体制整備を進め、人事制度の改革に取り組みます。

新規ビジネスプランの推進

新規ビジネスの開発・具体化していく部署を設置し、プランの推進を図ります。

以　上